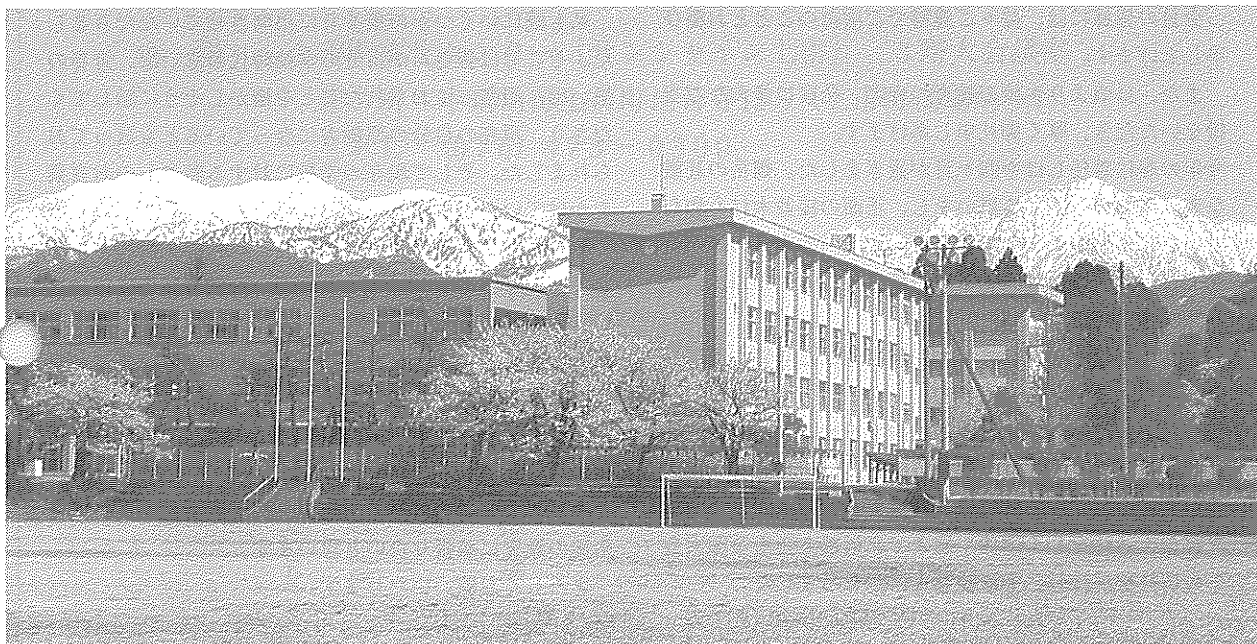


同窓会会報

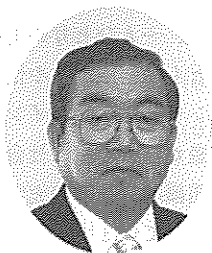
第56号

平成20年8月17日発行

富山県立上市高等学校同窓会



学校風景



ふるさとの山はありがたきかな

同窓会長 伊東尚志

「ふるさとの山に向かいて言うことなし ふるさとの山はありがたきかな」 石川啄木の有名な短歌です。

今朝も仰ぎ見るふるさとの山「劔岳」は、雄々しく雄大で、見るものを包み込む美しさがあります。まさに「ふるさとの山はありがたきかな」を実感いたしております。

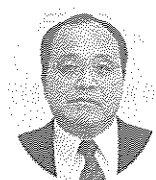
さて、同窓会員の皆様にはますますご壮健でご活躍のことと思いますが、機会があれば母校上市高校をお訪ねになり、東橋に立ってその山容をご覧になってはいかがでしょうか。

昨年の同窓会会報で、劔岳測量100年について述べましたが、その測量を担った当時の陸地測量部測量官柴崎芳太郎を主人公にした新田次郎の小説「劔岳 点の記」が映画化され、来年初夏に全国で公開される予定です。監督は木村大作、主演に浅野忠信、香川照之、脇を松田龍平、宮崎あおい、中村トオル、役所広司など錚々たる俳

優陣によって撮影が進められております。上市でも大岩日石寺でロケが行われ、町民の皆さんにご協力を仰いだところでした。

木村監督に制作意図をお聞きしたところ、「名誉のためでも、利のためでもなく、仕事に誇りを持って挑む人々を描きたかった。」と述べておられます。「いまの日本人が失いつつある日本の心の物語」そうした映画にしたいと・・・。

省みて、昨今の食品の産地偽装など、自らの仕事に誇りのかけらもない経営者の姿が報道されておりますが、上市高校の同窓生として、建学の精神「勤労・自治・向上」を心に、自らの誇りを失うことのない生き方を喜び、会員一同のますますのご発展を祈念し、ご挨拶といたします。



ご挨拶

校長 瀬川 寿

会員の皆様には、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

また、目頃より本校の教育の充実・発展に多大なご支援をいただき、厚く御礼申しあげます。

今年の春に着任しはや四ヶ月が過ぎました。剣岳の荘厳な姿に身の引き締まる思いをし、正面の桜並木に心和む思いをしたのが第一印象でした。校地内の木々の緑が豊かで、隣接する三杉公園、その横を流れる上市川、自然の豊かさに感動しました。

生徒たちはその環境の中で、伸び伸びと学習や部活動に励んでいます。

五月末に行われた伝統ある校内マラソン大会では、参加者全員が良く頑張り、制限時間内にゴールしました。六月初めの県高校総体では、弓道部・空手部・ボクシング部が大活躍をし、団体や個人で北信越大会や全国大会への切符を手にし、そこでも大活躍をしました。

これらのことは、学校としてまことに誇らしいことです。7月の野球は残念な結果でしたが。

さて、本校同窓会の会員数は2万余名であり、会全体としてはもちろんのこと、各地域別や年代別等でも活発に活動しておられるとお聞きしております。

私も既にくつつかの集まりに出席させていただきました。そこでは皆さんが自分の学校時代の思い出、青春の思い出、頑張っておられたことを懐かしそうに話してくださり、現在の自分の原動力になっているとも言っておられました。そして現在の学校に対する励ましのお言葉をかけていただきました。

その時の言葉を、機会あるごとに現在の生徒たちに話して聞かせ、母校に対する熱い思いを先輩諸兄に負けないう育ててやるのが大切であると痛感しました。

心のよりどころとなる母校の大切さは、若い頃はとかく感じないようですが、ほどほどの年齢になるにつれ強く感ずるものようです。その時のためにも良い思い出が沢山できるようにしてやらなければならないと思いました。

今後とも会員の皆様のご協力を得て教職員一同、本校生徒の教育に頑張りたいと思います。

よろしくお願いいたします。



母校の発揚を願って

副校長 鍋谷 正成

昭和24年8月17日、第1回総会（新同窓会結成大会/旧上市農林、旧上市高女、新制上市高等学校同窓会の統合）が開催され、「会員相互の親睦を厚くし、社会教養を高め、母校発展に協力する」ことを目的に歩みはじめ、来年には60年目を迎えます。同窓会員の皆様には、ますますご健勝でご隆昌のことと拝察いたします。また同窓会に対しまして平素より深い関心と暖かいご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

私事になりますが母校での勤務も通算31年目を迎えます。初代山本宗間氏から第7代会長伊東高志氏に亘る歴代の方々とともに本会の発展に寄与し、この間、校史「70年史」の刊行、創立70年および80年記念事業を実施するなど、母校の歴史とともに歩んで参りました。

母校も、創校以来校訓とする「勤労・自治・向上」の精神で歴史を重ねて、今春は145名の新会員を迎え、同窓

会員総数も21,000名を越えました。

多様な生徒が入学する現在、一人ひとりの進路実現のため教科指導を重視するとともに、国際化や情報化に対応した能力を育成し、ボランティア活動やインターシップ等の体験活動を通して豊かな人間性と社会性、職業観が身に付くよう継続的・組織的な指導の充実を図らなければならない時だと強く感じています。

今後も会員の皆様のご意見を承りながら、母校を愛し、友情溢れる同窓会として躍進し、上高健児の意気が揚がるように「小を積んで大と為すべく」努力してまいりたいと思っています。そして、母校創設に情熱を傾け、これまで多大な貢献をして来られた歴代会長、支部長並びに役員の方々に対し心から敬意を表すものであります。

最後に、会員の皆様の一層のご発展とご多幸を心からお祈り申し上げますとともに、上市高等学校が今後ますます飛躍いたしますようお願い添えをお願い申し上げ、ご挨拶といたします。